

## 県内産業の目指す姿と産業振興政策についての意見交換論点メモ（事務局作成）

## 1 社会環境の変化

- ・人口減少・超高齢社会の進行
- ・第4次産業革命（Society5.0 社会に向けたデジタル化）の浸透と産業構造の変化
- ・グローバル市場の規模拡大と競争環境の激化
- ・観光立国日本の推進
- ・復興需要の収束

## 2 現状・課題

## （ものづくり産業等）

- ・自動車・高度電子機械産業等を中心とした製造業の集積と雇用の創出
- ・新分野への展開とスタートアップ創出数の減少
- ・水産加工業等の売上げ回復の遅れ
- ・進行する中小事業経営者の高齢化と後継者不足
- ・中小企業等における第4次産業革命技術の実装の遅れ

## （観 光）

- ・誘客プロモーション等による震災風評被害の払拭（観光客入込数、宿泊者数の回復）
- ・インバウンド宿泊者数の増加と国内シェア0.4%程度

## （人 材）

- ・人手不足の深刻化（雇用のミスマッチの存在、労働力人口の減少、県外への若者の人口流出等）
- ・外国人（技能人材・高度人材）雇用への対応

## 3 2030年に向けた産業振興政策検討のキーワード

## （ものづくり産業等）

- ・製造業・情報通信産業等への投資促進
- ・AI・IoT等の第4次産業革命技術の実装による生産性向上・イノベーション促進
- ・放射光施設等を核とした産学官による研究開発の促進と新産業の創出
- ・創業・新市場開拓支援の強化
- ・中堅・中核企業の成長促進
- ・ポスト復興の中小企業支援
- ・SDGsアプローチによる地域産業振興
- ・地域産業のクラスター化（観光・農林水産・サービス業の融合、高付加価値化）

## （観 光）

- ・デジタルマーケティングによる認知度向上とデータの取得・分析・活用の促進
- ・DMO等観光産業の担い手組織の育成、観光人材の育成
- ・コンテンツの開発や旅行商品の造成、商品の販売・提供体制の整備等、観光消費を地域に落とす各産業を巻き込んだ仕組み作り

## （人 材）

- ・多様な人材の活躍（女性・中高年齢者・外国人等）
- ・働き方改革の推進（働きがいにつながる働きやすさの追求）
- ・産業構造の変化を踏まえた人材の育成（デジタル人材の育成、創業家・経営人材の育成等）、高度人材の確保
- ・事業承継の促進、地域資源を有効に活用できる経営人材の育成・確保